

A型肝炎と闘おう

あなたが感染源かもしれません

A型肝炎は肝臓がウイルスに感染する伝染性の病気です。ウイルスは感染者の排便に潜みます。通常、ウイルスに汚染された食べ物や水を摂取することで感染します。



手を洗いましょう

石鹸とぬるま湯で手を徹底的に洗うようにしてください。定期的に手洗いをすることで自分がウイルスから守られるだけでなく他人に移すことも予防することができます。



A型肝炎かかったら 自宅で安静にしてください

A型肝炎に感染するとウイルスはどこに行くにもついてまわります。自宅で安静にするか必要に応じて医師の診察を受けてください。



予防接種を 受けましょう

A型肝炎を予防するための一番の方法は予防接種を受けることです。

A型肝炎 の症状

- 発熱
- 疲労感
- 頭痛や体の痛み
- 食欲不振
- 吐き気
- 胃痛
- 嘔吐
- 下痢
- 皮膚や目が黄色っぽい（黄疸）
- 尿の色が濃い（暗色尿）
- 便の色が薄い



A型肝炎にかかった 人と接触する機会が ありましたか？

すぐに主治医に連絡してください。

感染後2週間以内に予防接種または免疫グロブリン(Ig)の接種を受ければウイルスから若干守られます。

予防接種を受けていない食品取扱者は職場復帰する前にA型肝炎ウイルス(HAV)に対するIgM抗体が陰性でなければなりません。



症状が出ているかど うかを気を付けて見る ようにしてください。

健康管理してください。症状が出た場合は直ちに医療従事者に連絡してください。

A型肝炎は糞便
のウイルスが
口に入ること
で感染します



詳しくは
「2-1-1」まで電話するかホームページ
health.hawaii.govをご覧ください。